

2012（平成 24）年度 大阪府人権総合講座 人権総合相談員養成（応用）コース 開催のご案内

- 1 目 的 相談に寄せられる悩みや相談にいたる背景を理解するとともに、その活用や関係機関との連携ができる相談員を養成します。
- 2 対 象 者 相談業務経験が概ね 1 年～ 3 年の人
- 3 実施主体 財団法人大阪府人権協会 主催：大阪府
- 4 定 員 50 人
- 5 実施期間 2012（平成 24）年 11 月 14 日（水）～ 12 月 26 日（水）
- 6 会 場 HRC（ヒューマン・ライツ・センター）ビル 住所：大阪市港区波除 4-1-37
- 7 参加・資料代 無料
- 8 受講科目 31 科目
- 9 受講日程 カリキュラムをご覧ください。
- 10 申 込
 - ①コース受講者 ⇒「人権総合相談員養成（応用）コース」受講申込書（様式 5）
 - ②科目選択受講者⇒「科目選択」受講申込書（様式 8）
 - ③①又は②のいずれかに必要事項を記入し、郵送、Eメール、FAXでお申し込みください。
- 11 申込期限 2012（平成 24）年 11 月 1 日（木）17：00 必着 ***定員に満たない場合は継続して受付ます**
- 12 受講者の決定等
 - ①各科目で受講希望者が定員を超えた場合は、コース受講者を優先します。
 - ②本事業は府及び市町村において人権施策を推進することが目的であるため、コース受講者については市町村において人権啓発や人権相談の業務等に従事する方を優先します。
 - ③上記の①②によってもなお定員を上回る場合は抽選にて決定します。
 - ④受講決定者に、11 月 6 日以降に当協会から Eメール、FAX 等にて連絡いたします。
 - ⑤受講決定後にやむを得ず辞退される場合は当協会に連絡してください。
- 13 修了認定・修了証書の交付について

次の修了要件を満たし、かつ、「講座企画委員会」において修了認定を受けたコース受講者には、大阪府知事名の修了証書を交付します。修了証書の再発行はできませんのでご注意ください。

なお、各コースは 2 年間での受講が可能です。

【修了要件】

 - ① 全科目の履修が必要。講座への出席及び「受講レポート」（Ⅰ）の提出で履修となる。
 - ②欠席は各コース全科目の 1 割のみ可能。その場合「特別レポート」（Ⅱ）を提出しなければ履修したことにならない。
 - ③演習については、欠席を認めないので、欠席した場合は修了認定されない。
 - ④コース終了後に「修了レポート」（Ⅲ）の提出が必要。（提出期日厳守）

※（Ⅰ）受講レポート：受講した科目について作成するレポート（200 字以上）
（Ⅱ）特別レポート：欠席した場合に作成するレポート（500 字以上）
（Ⅲ）修了レポート：全科目終了後、協会よりコース修了予定者に示された課題を作成するレポート（800 字以上）
- 14 科目別履修証明書について

講座への出席と「受講レポート」の提出により「履修」したことになります。受講者より履修証明を求められた場合、履修証明書を交付します。（修了した年度のみ発行）
- 15 出席等について
 - ①遅刻、早退は原則認めません。ただし、業務などやむを得ない理由がある時は、協会まで連絡してください。（FAX、メールでも可）

- ② 15分以上の遅刻、早退は、事前に連絡があっても欠席扱いとします。
 ③ただし、公共交通機関の遅れの場合は延着証明の提出があれば、30分以内であれば出席扱いとします。
 ④各科目の受講レポートを提出していただきます。講座への出席及び「受講レポート」の提出で「履修」と認定します。

16 その他

- ①共通分野の必須科目（人権論・援助の意味と役割・個人情報保護）はDVDを視聴しての受講です。
 ②前期で共通分野の必須科目（人権論・援助の意味と役割・個人情報保護：下記科目の網掛け科目）を履修された方は、当該科目の後期受講が免除になります。（申込書の修了認定コースの受講状況に記載要）
 ③個人情報の取り扱い
 受講申込書にご記入いただいた個人情報は本講座に関することのみに使用し、厳重に保管の上、他に漏れないようにします。また、個人情報は本講座終了後、整理ができた時点で破棄します。
 ④2012（平成24）年度大阪府人権総合講座総合案内（後期）を併せてご覧ください。

2012（平成24）年度 大阪府人権総合相談員養成講座（応用）コースカリキュラム 全31科目 指定履修科目（網かけは共通分野の必須科目）

No	開催日	時間	形式	科目 網かけは共通分野の必須科目	講師名 (敬称略)	所属
		9:15~9:30		後期開講式・オリエンテーション	事務局	※11/14 1講目の受講の方 (不参加の場合は資料をお渡しします)
1		9:30~11:00	講義	発達障がい者の相談・支援について 障がいの理解と相談対応について	新澤 伸子	大阪自閉症支援センター
2	11月14日	11:10~12:40	講義	企業と人権・CSRについて 企業（組織）と人権の重要な関係性とCSRについて学ぶ	内海 義春	大阪企業人権協議会
3	(水)	13:30~15:00	講義	身元調査と様々な差別 身元調査をはじめとする差別の現状を学ぶ	谷川 雅彦	(財)大阪府人権協会
4		15:15~16:45	講義	外国人労働者の人権 外国人労働者を取り巻く現状とその課題について	丹羽 雅雄	弁護士
5		9:20~10:50	講義/ DVD	人権論 普遍的とされる「人権」の概念と社会的関係性について	阿久澤 麻理子	大阪市立大学大学院創造都市研究科
6	11月21日	11:10~12:40	講義	国際人権論 国際的な視点から人権について学ぶ	中井 伊都子	甲南大学法学部
7	(水)	13:30~15:00	講義	児童虐待防止法と救済制度 制度学習及び相談支援について学ぶ	神田 真知子	(特活)児童虐待防止協会
8		15:15~16:45	講義	女性の支援制度 女性を支援する様々な支援について学ぶ	宮本 由起代	(特活)大阪心のサポートステーション
9		9:30~11:00	講義	「人権差別」「外国人嫌悪」について 人権差別、外国人嫌悪とは？相談・支援の現場から学ぶ	藤本 伸樹	ヒューライツ大阪（一財）アジア・太平洋人権情報センター
10	11月28日	11:10~12:40	講義	社会的養護の現状と課題 社会的養護とは？現状とその課題について	西田 方正	大阪府立大学人間社会学部
11	(水)	13:30~15:00	講義	子どもの自立・救済制度 権利主体としての子ども理解と、子どもの権利救済のシステム等を学ぶ	山下 裕子	(社)子ども情報研究センター
12		15:15~16:45	講義	多重債務問題の現状と課題 多重債務問題の現状とその課題について	木村 達也	弁護士
13		9:30~11:00	講義	父子家庭の支援 父子家庭の生活課題等について	神原 文子	神戸学院大学人文学部
14	11月30日	11:10~12:40	講義	犯罪被害者の人権問題 犯罪被害者の人権及び救済の取り組み、相談・支援について	堀河 昌子	(特活)大阪被害者支援アドボカシーセンター
15	(金)	13:30~15:00	講義	刑罰を終えて出所した人々に対する支援 刑罰を終えて出所した人の支援の仕組み等について	職員	大阪保護観察所
16		15:15~16:45	講義	地域就労支援の役割 地域就労支援とは？相談・支援の現場から	福原 宏幸	大阪市立大学大学院経済学専攻科
17		9:30~11:00	講義	高齢者虐待防止法と救済制度 制度学習及び相談支援について学ぶ	池田 直樹	弁護士
18	12月5日	11:10~12:40	講義	セクシュアルマイノリティの人権問題 セクシュアルマイノリティを取り巻く現状と課題について	-	G-FRONT関西
19	(水)	13:30~15:00	講義	裁判上の救済の仕組み 人権の視点から裁判の仕組みを学ぶ	松森 彬	弁護士
20		15:15~16:45	講義	医療保険制度 医療保険制度の概要について	大谷 昭	元大阪府立大学
21		9:20~10:50	講義/ DVD	援助の意味と役割 「人を援助すること」の意味と「本人主体」の考え方について	岩間 伸之	大阪市立大学大学院生活科学研究科
22	12月14日	11:10~12:40	講義	ジェンダー意識について ジェンダー意識と相談員に求められる視点について	伊田 久美子	大阪府立大学人間社会学部
23	(金)	13:30~15:00	演習	面接技法と電話相談の対応① ロールプレイ等を取り入れながらスキルアップを目指します	重野 勉	(福)ボボロの会
24		15:15~16:45	演習	面接技法と電話相談の対応② ロールプレイ等を取り入れながらスキルアップを目指します	重野 勉	(福)ボボロの会
25		9:20~10:50	講義/ DVD	個人情報保護 個人情報保護の重要性と取り扱いのルール等について	谷元 達夫	(福)大阪府総合福祉協会
26	12月18日	11:10~12:40	講義	援助者のメンタルヘルス 相談・支援を行う人のメンタルヘルスをまもるために	金 香百合	ホリスティック教育実践研究所
27	(火)	13:30~15:00	演習	記録手法、ケース検討会① ロールプレイ等を取り入れながらスキルアップを目指します	重野 勉	(福)ボボロの会
28		15:15~16:45	演習	記録手法、ケース検討会② ロールプレイ等を取り入れながらスキルアップを目指します	重野 勉	(福)ボボロの会
29		9:30~11:00	講義	障がい者虐待防止法と救済制度 制度学習及び相談支援について学ぶ	大谷 悟	大阪体育大学健康福祉学部
30	12月26日	11:10~12:40	講義	社会構造と差別 差別や人権侵害の現状を社会構造から考える	奥田 均	近畿大学人権問題研究所
31	(水)	13:30~15:00	講義	認知症高齢者の理解とサポート事業 認知症について学び、サポートの仕組みを学ぶ	高落 敬子	社会医療法人大道会

問い合わせ・受講申込み先
 財団法人大阪府人権協会 担当 成田（なりた）
 〒552-0001 大阪市港区波除 4-1-37HRCビル 8階
 TEL 06-6581-8613 FAX 06-6581-8614 E-MAIL: info@jinken-osaka.jp